

型流木止

共生機構株式会社

本 社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-23-1 (TEL.03-3354-2554)
営業所：札幌、山形、新潟、長野、三島、大阪、東瀬戸内、広島、福岡

キーワード：流木捕捉工，鋼製スリット，流木捕捉，緊急対策，鉄骨コンクリート

1. 概要

型（デルタ型）スリットダムは、メインフレーム部材として2本の鋼管を使用し、これを型に組立てた透過型スリットで、鋼管同士の接合に鉄とコンクリートとの複合構造を採用している。

2. 特徴

- (1) 高度で複雑な加工技術が必要とする鋼管溶接継手やフランジ継手を使わず、材料の持つ特性を合理的に活用したハイブリッド構造を採用することで、加工の単純化が図られ、それがコスト縮減に反映されている。
- (2) メインフレームに鋼管を使用し、コンクリートを充填しているため、耐衝撃抵抗力が大きい（写真-1）。

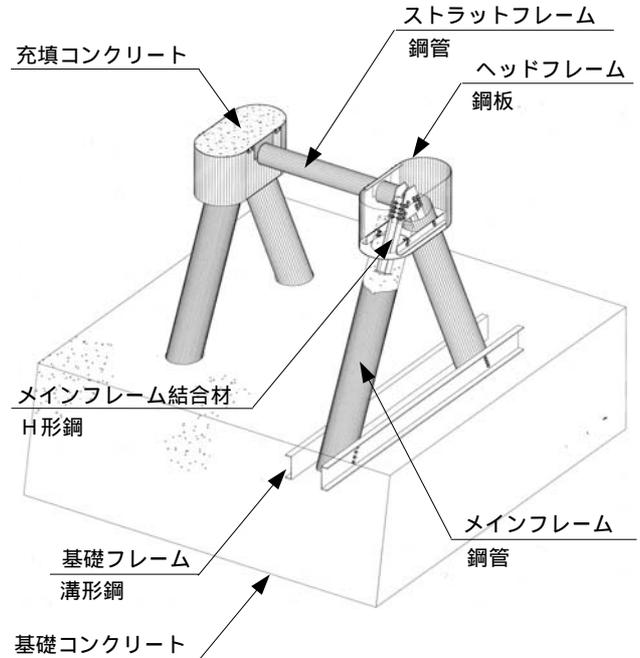


写真-1 実物大試験（衝突の瞬間）
（衝突速度 $U=10\text{m/s}$ ，衝突 $E=80\text{kN}\cdot\text{m}$ ）

- (3) 鋼管のボルト連結部はすべてコンクリートに埋め込まれているため、流木などの直撃から保護されており、外観上もシンプルな構造である。
- (4) 単体の型同士は、天端をストラットフレームで連結してあるため、流木や礫などが流れ方向から偏心して衝突した際にも、十分な抵抗性能を有する。
- (5) 掃流区間における流木対策施設に適用できる（または土石流区間の副堤にも設置が可能）。

3. 特許等

特許：第2576020号



< 流木捕捉事例 >



国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防工事事務所
穴淵砂防堰堤流木止 北陸地方整備局管内事務所・記者発表より



北海道室蘭土木現業所 慶能舞川砂防堰堤流木止

【問合せ先】

共生機構株式会社 技術サービス室 (TEL. 03-3354-2554)